

## プロジェクト分科会検討状況報告

### 1. プロジェクト分科会のゴール

- ・令和9年3月までの任期内に意見が反映されづらいこども・若者からの意見収集の仕組みづくりに注力して検討する。
- ・分科会の成果物として「(仮) 意見が反映されづらい層の意見収集の仕組みレポート」を完成させる。

### 2. レポートに盛り込む内容・構成方針

- ・意見収集が不十分なセグメント（対象者層）の整理
- ・小田原に特化した意見収集方法のポイント（意見の聞き方、聞く内容など）の明確化
- ・意見を反映すべき施策領域の選定

### 3. 対象セグメント

以下の5つの対象セグメントと無関心層（特に若者）へのアプローチの方法をレポートに含める。

- ①不登校児童生徒
- ②障がい児
- ③ヤングケアラー
- ④経済的に困難な家庭の子ども
- ⑤乳幼児

### 4. 今後のアクション

各セグメントの支援団体などに対して、分科会委員と事務局が共同でヒアリング調査を実施する。

### 5. 今後のスケジュール

- |       |                  |
|-------|------------------|
| ～5月   | 支援団体等へのヒアリング調査   |
| 5月～6月 | 第3回分科会：レポート素案の検討 |
| 時期未定  | 第4回分科会：レポート確定    |